



Ver 4.4 追加機能

決算チェックリスト 注記項目追加	2
決算帳票 余白調整機能	4

決算チェックリスト 注記項目追加

計算書類注記で登録している金額と、対となる項目の金額が一致する事を確認します。

18.注記入力額

注記の金額が他の帳票の金額と一致することを確認します。

※Ver4.4.0へバージョンアップ後に登録した注記金額を集計しています。

注記帳票分に正しい金額が表示されない場合は、該当項目の初期化を行ってください。

基本財産の増減の内容及び金額

計算書類に対する注記 当期末残高	1,225,821,073	-	貸借対照表期末残高 期末残高	1,225,821,073	=	差異	0
---------------------	---------------	---	-------------------	---------------	---	----	---

担保に供している資産

計算書類に対する注記 合計金額	170,041,925		借入金明細 担保資産帳簿額合計	170,041,925
--------------------	-------------	--	--------------------	-------------

※上記項目の金額は基本的に一致しますが、協調融資を受けている場合は金額が異なることがあります。

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科目名	注記当期末残高	貸借対照表期末残高	差異
(差)土地	201,740,391	201,740,391	0
(差)建物	1,024,080,682	1,024,080,682	0
車両運搬具	196,667	200,000	△3,333
器具及び備品	7,786,659	7,786,659	0

<差異がある場合>

- ・注記の該当項目を初期化・登録をお試しください。

基本財産の増減の内容及び金額

計算書類に対する注記は、注記入力の下記金額を表示します。

6. 基本財産の増減の内容及び金額

表の非表示

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基)土地	201,740,391	0	0	201,740,391
(基)建物	1,075,096,547	0	51,015,865	1,024,080,682
合計	1,276,836,938	0	51,015,865	1,225,821,073

担保に供している資産

計算書類に対する注記は、注記入力の下記金額を表示します。

8. 担保に供している資産

表の非表示

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地	64,459,800
建物および構築物	105,582,325
計	170,041,925

表の非表示

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

短期借入金	80,000,000
長期借入金	120,000,000
計	200,000,000

借入金明細の担保資産帳簿額は、借入金明細の下記金額を表示します。

途	担保資産		
	種類	地番または内容	帳簿価額
	土地	土地-1	105,582,325
	建物	園舎	64,459,800

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

計算書類に対する注記は、注記入力の下記金額を表示します。

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

表の非表示

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基)土地	201,740,391	0	201,740,391
(基)建物	1,878,837,280	854,756,593	1,024,080,682
車輛運搬具	200,000	3,333	196,667
器具及び備品	66,004,430	58,217,771	7,786,659
合 計	1,946,782,101	712,977,702	1,233,804,399

決算帳票 余白調整機能

決算帳票の左右の余白(横長帳票の場合上下)を調整できる機能を追加しました。

日次、月次帳票等についても順次対応を行います。

計算書類	附属明細
全選択	全解除
1	<input checked="" type="checkbox"/> 決算書表紙
2	<input checked="" type="checkbox"/> 資金収支計算書 1号1様式
3	<input checked="" type="checkbox"/> 資金収支内訳表 1号2様式

基本 集計除外設定 印刷余白

縦型用紙

- 既存設定 (左余白15mm、右余白5mm)
- 左余白を20mmとる (右余白5mm)
- 左右の余白を10mmとる
- 左右の余白を15mmとる

計算書類タブ、附属明細タブから出力する帳票が対象です。



補足 両面印刷でとじしろ側の余白が15mm以上必要な場合

左右の余白10mm又は15mmを選択し、印刷時のプロパティ「とじしろ」設定にてご対応ください。